GLOBAL CROSSVALUE PLATFORM

Marubeni

2024.12

2024年度 第3四半期 決算 IR資料

2025.2.5 証券コード:8002

将来見通しに関する注意事項: 本資料に掲載されている予測や将来の見通しに関する記述等は、本資料の発表日現在において 入手可能な情報やそれをもとにした当社の仮定・判断に基づくものであり、将来の業績を保証するものではありません。よって、実際の業績、 結果、パフォーマンス等は、経済動向、市場価格の状況、為替の変動等、様々なリスクや不確定要素により大きく異なる結果となる可能 性がありますが、当社は、本資料の情報の利用により生じたいかなる損害に関し、一切責任を負うものではありません。また、当社は、本資料に掲載されている予測や将来の見通しに関する記述等についてアップデートして公表する義務を負うものではありません。

01 2024年度第3四半期累計期間 連結決算

• 純利益は 4,252億円(前年同期比 +537億円)

2024年11月1日公表の通期見通しに対する進捗率は89%

● 実態純利益は 3,510億円(同比 -80億円)

同進捗率は76%

実態純利益の内訳:

・非資源分野 2,440億円(同比 +40億円):航空・船舶、フォレストプロダクツ、金融・リース・不動産等で増益

建機・産機・モビリティ、食料第二等で減益

• 資源分野 1,020億円(同比 -100億円):資源価格下落に伴い鉄鉱石事業・原料炭事業で減益

● **基礎営業キャッシュ・フローは +4,646億円(同比 +695億円)** 同進捗率は**80%**

(億円)	2023年度 Q1-Q3	2024年度 Q1-Q3	増減	
純利益	3,715	4,252	+537 (+14%)	
実態純利益	3,590	3,510	-80 (-2%)	
基礎営業キャッシュ・フロー	+3,950	+4,646	+695 (+18%)	
株主還元後フリーキャッシュ・フロー (営業資金の増減等を除く)	△ 661	△ 1,497	-836	

	2024年3月末	2024年12月末	増減		
ネットDEレシオ	0.55倍	0.61倍	+0.06ポイント		

[・]実態純利益:純利益から一過性要因を控除した概数。一過性要因の明細についてはIR補足資料P3に記載

[・]本資料では「親会社の所有者に帰属する持分合計」を「株主資本」と記載



[・]基礎営業キャッシュ・フロー:営業キャッシュ・フローから営業資金の増減等を控除

02 2024年度見通し

- 2024年度の**純利益の見通しは 5,000億円(+200億円上方修正) 実態純利益は 4,600億円(変更無し)**
- 純利益の見通しは、資産入替コストを含め△300億円程度のバッファを見込む

実態純利益の内訳:

・非資源分野 3,220億円 (+50億円上方修正) : 電力、アグリ事業、金融・リース・不動産等で上方修正

建機・産機・モビリティ、化学品等で下方修正

・資源分野 1,340億円(-60億円下方修正):資源価格下落等に伴い銅事業・原料炭事業で下方修正

● 基礎営業キャッシュ・フローは +5,900億円(+100億円上方修正) 過去最高値を更新する見通し

● 年間配当金予想は1株当たり95円に増配。加えて、300億円の自己株式取得を決定

(億円)	2024年	増減		
(1忠口)	2024/11/1 公表	2025/2/5 公表	≯日//以	
純利益	4,800	5,000	+200	
実態純利益	4,600	4,600	±0	
基礎営業キャッシュ・フロー	+5,800	+5,900	+100	
株主還元後フリーキャッシュ・フロー (営業資金の増減等を除く)	△ 1,400	△ 1,600	-200	
ROE	15%程度	15%程度	_	
ネットDEレシオ	0.6~0.7倍程度	0.6~0.7倍程度	_	
1株当たり年間配当金	90円 中間 45円、期未 45円	95円 中間 45円、期末(予想) 50円	+5円	

03 純利益・実態純利益の推移



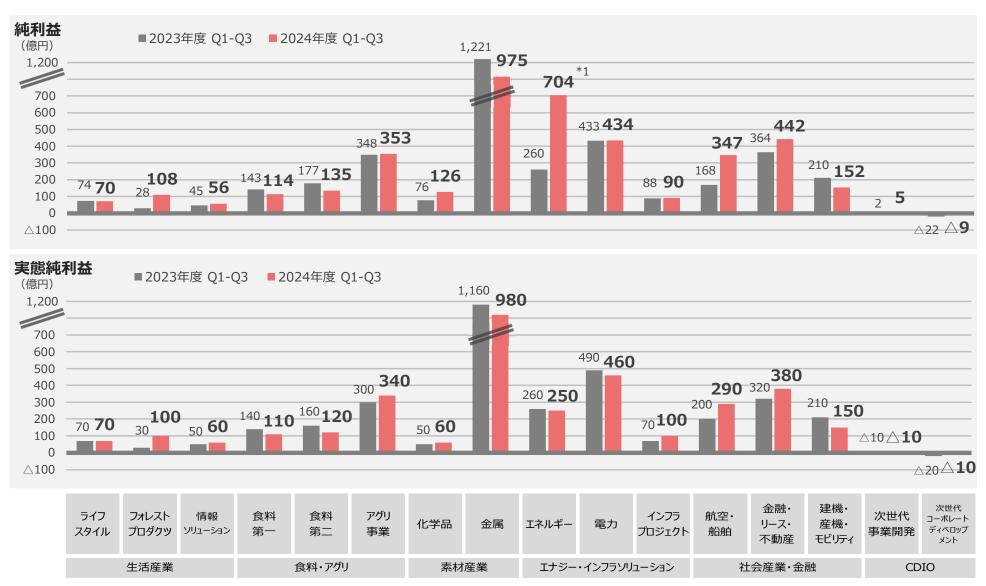
- ・ 資源分野: 「エネルギー」と「金属」の合計から鉄鋼製品事業部を控除したもの
- ・その他分野:「次世代事業開発」と「次世代コーポレートディベロップメント」と「その他」の合計
- ・非資源分野:全社合計から資源分野とその他分野を控除したもの

- ・進捗率は今回公表した通期業績見通しに対する進捗率を表示
- ・その他分野 推移

(億円)	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度見通し (2025/2/5公表)
純利益	△0	79	200	△220
実態純利益	△40	60	80	40

,	2023年度	2024年度
	Q1-Q3	Q1-Q3
	79	145
	70	50

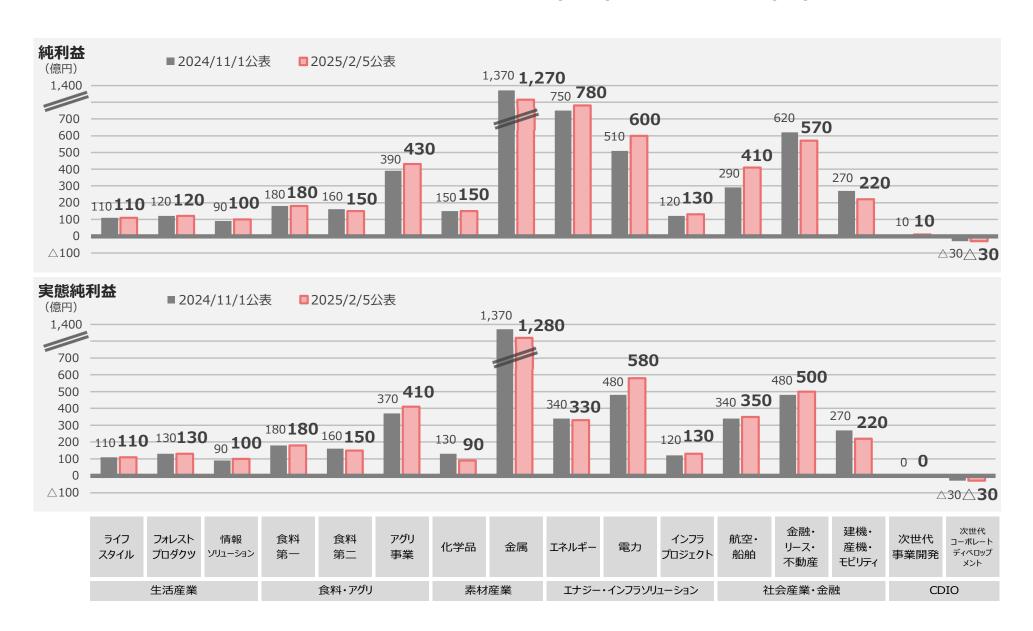
04 セグメント別 損益の状況 2023年度・2024年度 第3四半期累計期間 実績対比



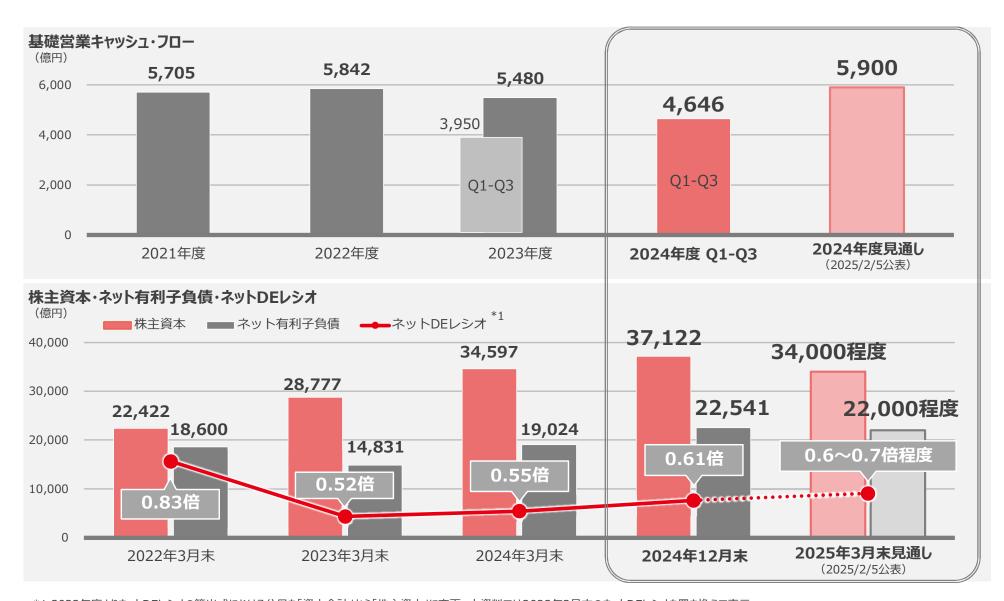
^{・2024}年度組織ベース。2023年度のオペレーティング・セグメント情報を組み替えて表示。組替内容の詳細についてはIR補足資料P2に記載

^{*1} カタールLNG事業終了に伴う為替換算調整勘定の実現益(約460億円)を含む

05 セグメント別 2024年度見通し 2024/11/1公表・2025/2/5公表 対比



06 基礎営業キャッシュ・フロー及び株主資本とネット有利子負債

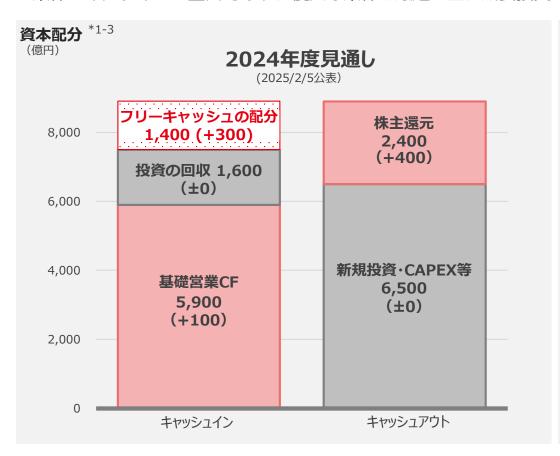


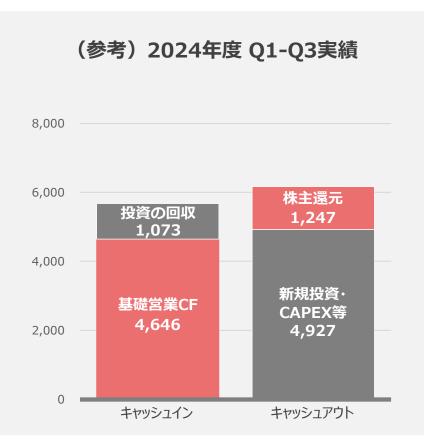
^{*1 2022}年度よりネットDEレシオの算出式における分母を「資本合計」から「株主資本」に変更。本資料では2022年3月末のネットDEレシオを置き換えて表示



07 資本配分 2024年度見通し

- 基礎営業キャッシュ・フローの見通しは +5,900億円 (+100億円上方修正) となり、過去最高値を更新する見通し
- 純利益、基礎営業キャッシュ・フローの見通しが上振れたことに伴い、合計400億円の追加株主還元を決定
 - ① 1株当たり年間配当金を90円から95円に増配
 - ② 300億円の追加自己株式取得
- 引き続き、財務規律・投資規律を重視しながら、利益成長に向けた成長投資と株主還元の強化を継続。 案件パイプラインは豊富であり、優良な案件を厳選の上、成長投資を実施する





- *1 営業資金の増減等を除く。株主還元のうち配当については原資となる利益が帰属する年度での集計であり、キャッシュ・フローと異なる
- *2()内は2024年11月1日公表の通期見通しからの増減を表す
- *3 2025年3月末のフリーキャッシュ残高は約4,400億円の見通し



08 新規投資と回収 2024年度第3四半期累計期間 主要案件

(億円)		202 ² Q1-Q	1年度 3 実績	*1 ホライゾン1 ホライゾン2 ホライゾン3		*1	2024年度 Q1-Q3 主要案件	2024年度 見通し (2025/2/5公表)
新規投資+CAPEX等 *2		△4,927		△1,500	△3,105	△323		△6,500
セールス& マーケティング 事業			△839		△523	∧ 21 <i>6</i>	ホライゾン2 ・スペシャリティ油脂の加工・販売事業(米国 Gemsa社) ・電子部品卸売事業(シンガポール DTDS Technology社) ホライゾン3 ・ライフスタイルブランド運営事業(米国 RG Barry社) ・食品原料・機能性食品素材の製造・販売事業(ベトナム AIG社)	
_	ファイナンス事業	△3,290	△1,956		△1,949	△7	・フリートマネジメント事業(米国 Wheels事業)約US\$5.7億 *3 ・みずほリース株式追加取得(日本 みずほリース社) ・航空機リース事業(米国 Aircastle社)	△4,800
	安定収益型事業		△80		△80	-	・再生可能エネルギー等発電事業	
	資源投資		△415		△415	-	・チリ・センチネラ銅鉱山の拡張プロジェクト	
CADEV	資源投資関連以外	^ 1 C27	△1,500	△1,500			·農業資材関連事業(米国 Helena社)*4	↑ 1 700
CAPEX等 資源投資関連		△1,637	△137	△0	△137			△1,700
回収		+1,	073				・発電事業 ・政策保有株式	+1,600
合計		△ 3	,854					△4,900

^{*1} ホライゾン1: 既存事業の充実、ホライゾン2: 既存事業領域の戦略追求、ホライゾン3: 現状では取り込めていない成長領域、新たなビジネスモデル

^{*4} 米国Helena社における顧客の農業資金需要に対する短期の貸付金(約△390億円)を含む



^{*2} CAPEX等: 既存投融資案件の価値を維持・向上するための追加的な設備投資等

^{*3} キャッシュ・フロー計算書におけるキャッシュアウト額から、パートナーであるLithia社が、当社とLithia社の共同出資会社であるLithia Marubeni Mobility Holding, LLCへ出資した額(約US\$2.1億)を控除した金額

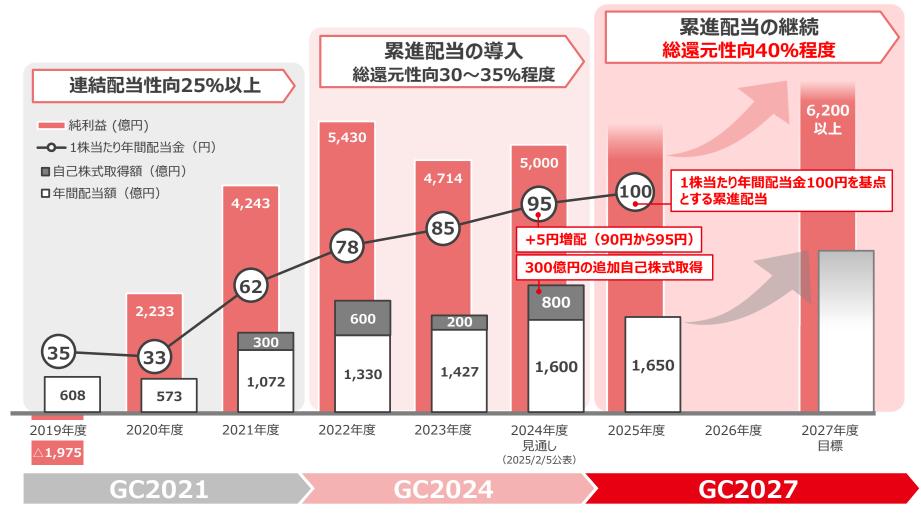
09 株主還元

2024年度

- 1株当たり年間配当金を90円から95円に増配
- 300億円の追加自己株式取得を決定。総還元性向の見通し48%

GC2027

- GC2024における収益力の向上を踏まえ、**総還元性向を40%程度に引き上げ**
- 1株当たり年間配当金100円を基点とする累進配当を実施



10 市況・持分生産量/販売量

市況		2023年度	2024年度	増減	2023年度	2024年度見通し		感応度 *1
		Q1-Q3 平均	Q1-Q3 平均	└日∥叭	通期実績	2024/11/1公表	2025/2/5公表	(対、年間純利益)
銅	LME銅価格 (US\$/トン) *2	8,383	9,350	+ 967	8,374	9,365	9,285 (Q4 : 9,089)	約14億円/[US\$100/トン]
原油	WTI価格 (US\$/バレル)	78	75	- 3	78	76	74 (Q4 : 69)	約4億円/[US\$1/バレル]*3
金利	円 TIBOR 3M (%)	0.07	0.40	+ 0.33	0.08	0.5	0.5 (Q4 : 0.7)	
<u> </u>	US\$ SOFR 3M (%)	5.29	4.97	- 0.32	5.30	4.9	4.9 (Q4 : 4.5)	
為替	US\$/円 期中平均レート (円)	143.29	152.57	9.28円 円安	144.62	147	151 (Q4 : 145)	約16億円/[1円/US\$]
何日	US\$/円 期末レート (円)	2024年3月末 151.41	2024年12月末 158.18	^{前年度末比} 6.77円 円安	2024年3月末 151.41	2025年3月末 135	2025年3月末 140	
	持分生産量/販売量	2023年度 Q1-Q3 実績	2024年度 Q1-Q3 実績	増減	2023年度 通期実績	2024年度 期初計画 (2024/5/2公表)		
銅	持分販売量 (千トン)	96	101	+ 5	123			
原料炭	持分販売量 (千トン)	4,479	4,535	+ 56	6,141			
石油・ガス	持分生産量 (千川・川相当/日量) *4	10	14	+ 4	11	13		

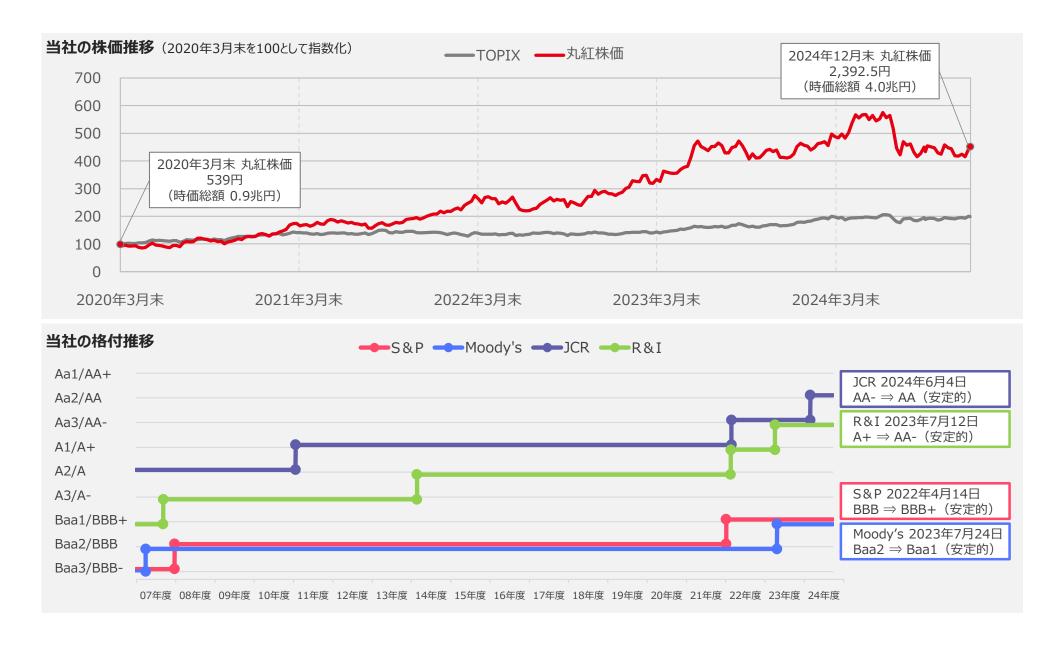


^{*1 2024}年度期初見通しに対する感応度 *2 Q1-Q3は3月~11月、通期は3月~翌年2月の平均価格

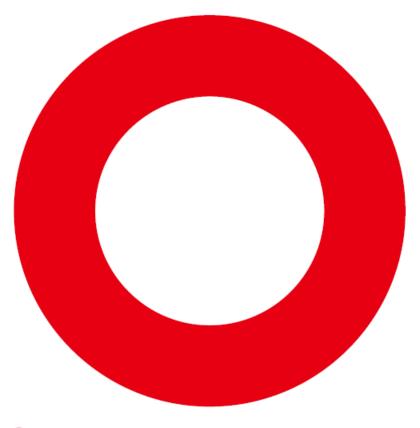
^{*3} 石油・ガス開発事業における原油価格(WTI及びBrent)に対する感応度

^{*4} 米国メキシコ湾、米国陸上、インド沖合における石油・ガス開発事業の合計

参考当社の株価と格付推移







Global crossvalue platform

Marubeni